町民と議会をむすぶ

町議会だより

【6月定例会】
議案審議…… 2～3
委員会審議
予算常任委員会…… 4～5
一般質問 3人が登壇…… 6～7

池田町
VOL. 34
令和7年8月1日発行

あそびハウス 祝5周年

木の遊具やおもちゃに触れることで、木に親しみ、森への好奇心を育む施設として整備した、「あそびハウス・こどもと森」が開設5周年を迎え、6月28日・29日の2日間にわたり記念イベントが開催されました。

屋外エリアでは、チェーンソーアートや丸太切り体験が行われ、たくさんの親子連れでにぎわいました。

丸太切り体験では、最後まで切り落とした方には、達成者証明書が発行され、思い出に残る体験となりました。

また、お隣の「おもちゃハウス」は、現在リニューアルが検討されており、今後の進捗を楽しみにしています。

第２回臨時会

令和７年５月８日(木)

令和７年第２回臨時会が５月８日に開催され、一般会計補正予算、条例改正など６議案、および議員発議による条例改正１議案の７議案が提出され全議案可決されました。

また、本臨時会にて、議会内の議長、副議長の交代をはじめ、新体制への編成を行いました。

議案第29号	**専決処分の承認を求めることについて** **(専決第２号 池田町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例)** …一般行政職員の職務について、課長心得の職を追加する条例改正
議案第30号	**専決処分の承認を求めることについて(専決第３号 池田町町税条例の一部を改正する条例)** …地方税法等の一部改正に伴い、個人町民税に係る特定親族特別控除の創設や、軽自動車税種別割の標準税率の区分の見直し
議案第31号	**専決処分の承認を求めることについて** **(専決第４号 原子力発電施設等立地地域の指定による町税の特例に関する条例の一部を改正する条例)** …原子力発電施設等立地地域の振興に関する特別措置法で定める省令の一部改正に伴う、制度の適用期間を２年間延長する条例改正
議案第32号	**専決処分の承認を求めることについて** **(専決第５号 令和７年度池田町一般会計補正予算(第１号))** …町道板垣持越線の落石防護施設の雪崩による被災個所の災害復旧費1,111万円の専決処分
議案第33号	**令和７年度 池田町一般会計補正予算(第２号)** …小学５年生を中心とした、みらいレンジャー活動が全国表彰されることになったことから授賞式に参加する児童の旅費12万４千円
議案第34号	**物品購入契約の締結について** …住基ネットCS機器調達業務契約のための議決 (契約金額：957万円(税込)、契約相手：福井システムズ株式会社)
発議第 2 号	**池田町議会常任委員会及び特別委員会条例の一部改正について** …これまでの総務厚生常任委員会６名と文教経済常任委員会６名を予算常任委員会８名の体制に変更するための条例改正

追加日程 1～10	…議長、副議長、各組合議会の議員の選挙(最終ページにて組織表記載)

第３回臨時会

令和７年５月22日(木)

令和７年第３回臨時会が５月22日に開催され、一般会計補正予算１議案が提出され可決されました。

議案第35号	**令和７年度 池田町一般会計補正予算(第３号)** …１億3,200万２千円を追加し、予算の総額を41億5,923万６千円

主な事業

一万円未満切捨て

○ほっとプラザ駐車場への太陽光発電設備の整備…… 202万円

○木質バイオマス熱供給施設の整備(敷地の整備及び熱供給施設の導入)
(令和８年度までの債務負担行為として１億9,364万円を設定)…１億2,230万円

6月定例会

令和７年６月17日(火)～20日(金)

令和７年６月定例会が６月17日～20日の４日間にわたり開催され、一般会計・特別会計・企業会計の補正予算６件、条例改正２件、過疎計画の変更１件、工事請負契約１件の10議案が提出され全議案可決されました。

議案第36号	**令和７年度 池田町一般会計補正予算(第４号)** …４億7,217万６千円を追加し、予算の総額を46億3,141万２千円
議案第37号	**令和７年度 池田町国民健康保険特別会計補正予算(第１号)** …人件費の補正、ほっとプラザデイサービスセンター浴室混合水栓取替工事等に114万１千円
議案第38号	**令和７年度 池田町国民健康保険診療施設特別会計補正予算(第１号)** …人件費の補正、非常勤医師の雇用経費等275万５千円
議案第39号	**令和７年度 池田町介護保険特別会計補正予算(第１号)** …人件費の補正540万９千円
議案第40号	**令和７年度 池田町簡易水道事業会計補正予算(第１号)** …橋梁添架管、配水管工事費等2,067万９千円
議案第41号	**令和７年度 池田町下水道事業会計補正予算(第１号)** …収入の財源校正(起債対象による変更)56万７千円
議案第42号	**池田町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について** …職員が子どもの年齢に応じ、柔軟な働き方を選択できるよう所要の改正
議案第43号	**池田町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について** …職員の育児と仕事の両立をしやすくするよう部分休業拡充の改正
議案第44号	**池田町過疎地域持続的発展計画の変更について** …計画に新たな取組み(観光情報・町道改良、太陽光発電)の追加
議案第45号	**工事請負契約の締結について** …木質バイオマス熱供給システム導入工事契約のための議決 (契約金額：２億9,975万円(税込)、契約相手：テラオライテック株式会社)
請願第 1 号	**化学物質過敏症に関する請願について** …趣旨採択
請願第 2 号	**ノーベル平和賞を受賞した被爆者の願いである、日本政府に核兵器禁止条約への調印・批准を求める意見書提出を求める請願** …不採択　委員長報告に対する賛否【賛成】佐野、宇野一、富田、岡村【反対】宇野邦、丸石、清水
請願第 3 号	**パレスチナの恒久停戦のための積極的外交活動を日本政府に要求する意見書の提出を求める請願** …不採択　委員長報告に対する賛否【賛成】佐野、宇野一、丸石、富田、岡村【反対】宇野邦、清水

主な事業…一万円未満切捨て

- ○大規模災害時の避難所の仮設トイレ等の購入……884万円
- ○地域防災力強化に向け、家庭用防犯カメラの設置の補助事業
  (上限３万円 補助率1/2)……32万円
- ○庁舎複合施設建設事業費で施設建設整備工事費、木材調達費等
  (令和８年度～９年度までの債務負担行為として、28億3,816万円を設定)……２億5,464万円
- ○脱炭素地域づくりに向け、エネルギー事業を行う地域新電力会社、
  「まちUPエナジー」への出資金……850万円
- ○新庁舎や、あそびハウスに熱供給を行う、木質バイオマス施設の建設費……9,800万円
- ○籠掛川小水力発電合同会社への出資金……2,500万円
- ○あそびハウス、おもちゃハウスの再整備のための実施設計費……1,000万円
- ○そばの郷池田屋周辺の用地購入費等……1,082万円
- ○道のオアシス フォーシーズンテラスの屋根の性能向上工事等……1,001万円

予算常任委員会

質疑応答

委員長 岡村　祐　副委員長 佐野和彦

委　員 宇野邦弘　宇野一正　松井靖明　丸石純一　富田重弘　清水龍司

地域応援券取得関連

宇野一正議員 地域応援券とデジタル通貨の取得比率はどれくらいか。また紙商品券の発送が一部遅れた理由は何か。

総務財政課長 今回は地域応援券7割デジタル地域通貨3割で、商品券が多かった。

今回予想に反して紙商品券の申し込みが多く、急遽増刷が必要となり、一部発送遅れが生じた。

旧武生高校再利用方針(計画)

宇野邦弘議員 旧武生高校池田分校建屋は、まちアップエナジーの事務所や関係者の宿泊施設にするのか。

総務財政課長 農業公社の研修スペース、人材派遣等の特定地域づくり協同組合の事務所や宿泊寮を考えている。

清水議員 別の団体への賃貸は検討していないのか。

総務財政課長 現段階では考えていない。

▲リノベーションを計画中の旧武生高校池田分校

老朽配管に関して

丸石議員 排水濁度計の交換理由は、PFASなどの原因で各自治体が行っているからか。

町土整備課長 そういう理由ではなく、故障による交換である。

新庁舎複合施設工事に関して

富田議員 省エネ、断熱性能向上工事の価格増加の原因は。

総括監理官 年度ごとに設計に用いる単価が変わっており、人件費、材料費などの単価の積み上げ結果で増額となった。内容は変わっていない。

丸石議員 新庁舎複合施設の記録発信業務委託先は町外業者なのか。同じ金額で町内や池田に関係する業者に委託はできないのか。

総括監理官 ウッドラボの情報発信をしている県外業者に依頼している。

▲新庁舎複合施設建設地(令和7年6月時点)

丸石議員 県外から撮影等で交通費がかかるのでは。県内の事業者であれば無駄が省けるのではないか。また、池田町をよく理解していることも重要ではないか。

総括監理官 ウッドラボの事業実績もあり、池田町について十分理解されていると考えている。取材や編集は県内の業者が担当する。

副町長 本事業委託はホームページを構築する会社なので取材にはこない。素材はいけだチャンネルや池田町所有の観光写真も使う。記事構成は町内企業で広報担当していた方がいるところを予定している。

危険木の伐採に関して

富田議員 伐採の場所は町の方で調べて決めているのか、地元からの要望で決めているのか。

総務財政課長 町で決定する。地元要望は木望の森づくり課管轄の支障木伐採事業で対応している。町土整備課、土木事務所、電力会社と現地確認して箇所選定している。

家庭用防犯カメラ補助に関して

佐野議員 家庭用の防犯カメラ設置補助金設立の経緯は。また、防犯カメラよりカメラ付き玄関ドアホンのほうが安心面でも防犯面でも効果があるのではないか。

総務財政課長 池田町は高齢者世帯が多いため、犯罪被害を未然に防ぐ施策と各家庭において防犯意識向上を図るため当事業を実施することとした。

カメラをつけるにあたって、警察と相談し玄関前だけでなく敷地や一部公共的な部分、も映せるようにと考えている。

籠掛川小水力発電に関して

丸石議員 当該小水力発電で計画発電量を下回る可能性はどのくらいか。

脱炭素むらづくり課長 故障や災害等含め稼働率は77・3パーセントを見込んだ。単年度収支が、黒字に転じるのが9年目からとなる見込みである。

丸石議員 当初の共同提案業者から1社が降りたことによるデメリットは。

脱炭素むらづくり課長 県外業者のため常駐滞在費が嵩み利益見込みが合わず撤退した。しかし、ノウハウや測量データは引き続き協力を受けるので、事業推進に大きな影響はないと考えている。

診療所の人事について

宇野一正議員 診療所の医師は現在1人で、患者医師共に負担がかかっていると思うが、医師を増やすことは検討しないのか。

保健福祉課長 県派遣の医師が産休中であり今秋頃に復職の予定。その間、県から非常勤の医師を週2回依頼している。

ここ数年で患者数は減少傾向である。医師、看護師の負担を見ながら来年以降については考えていく。

子どもの遊び場整備事業

丸石議員 子どもの遊び場整備事業の県補助事業は複数回に分けて使うのか。

農村政策課長 今年度実施設計にて補助申請し、来年度以降は工事費などに予算計上する。

太陽光パネルの設置と価格差について

松井議員 道のオアシスのセンターハウスに融雪機能付太陽光パネルは設置しないのか。また通常の太陽光パネルと融雪機能付パネルの費用の差はどれくらいか。

副町長 検討はしたが費用が高く困難であった。通常の太陽光パネルと融雪機能付きだと費用はざっくり倍違う。

職員の育児休業等に関するフォロー体制について

丸石議員 育休取得による欠員で組織業務に影響ないのか。

総務財政課長 早出や早退、各休暇を計画的に取得し働き方を工夫してもらい対応している。

また、職員についても随時募集して対応している。

請願１号「化学物質過敏症に関する請願について」の審議内容

ご存じですか？「化学物質過敏症」について

～身近な香りや化学物質が、誰かを苦しめているかもしれません～

近年、「化学物質過敏症」という病気が注目されています。このたびの６月定例会において請願を受け、化学物質過敏症に関する内容が趣旨採択されました。

この機会に、多くの方に知っていただきたい病気です。

化学物質過敏症とは？

ごく微量の化学物質（たとえば柔軟剤の香り、殺虫剤、芳香剤、接着剤、排気ガスなど）に体が過敏に反応し、さまざまな症状（頭痛、めまい、吐き気、咳、のどの痛み、鼻水、くしゃみ、湿疹、かゆみ）が出る病気です。重症になると、日常生活や社会生活が困難になることもあります。

見た目ではわかりません

化学物質過敏症は外見からは判断しづらく、周囲の理解が得られにくい病気です。そのため、患者の多くは「わかってもらえないつらさ」を抱えています。

私たちにできる配慮とは？

- 強い香りの香水や柔軟剤を控える
- 揮発性の高い洗剤・除菌スプレーなどの使用を必要最低限にする
- 公共の場での香りのエチケットを心がける

ちょっとした気づかいが、誰かの健康や生活を守ることにつながります。一人ひとりがこの病気について知り、理解を深めていただくことが第一歩です。

詳しく知りたい方へ

厚生労働省やNPO法人などが、化学物質過敏症に関する情報を公開しています。信頼できる情報源をもとに、理解を深めましょう。

【参考リンク】厚生労働省：化学物質と健康について／NPO法人 化学物質過敏症支援センター

岡村　祐 議員

新庁舎バイオマスボイラー燃料にかかる町産材の利活用について

問 森林資源が豊富とはいえ、施業採算が合わない放置山林が多い。「木望の森づくり造林補助金」を活用し、バイオ燃料となる間伐材買取りを独自に行えば、運搬コスト削減や山林所有者の負担軽減になり、地域経済循環と山林整備につながるのではないか。

当施設は、県内で行政が管理するバイオマス施設としては先進事例となる。

建物や費用効果よりも地域との関わりが大切である。今や池田町を代表する文化である「こっぽい屋」は、家庭菜園のおすそ分け精神で始まった。山林分野でもこの池田町らしい文化を応用しながら事業が成功することを期待する。

答 木望の森づくり課長

バイオ燃料用の木材調達方法については、里山林の支障木伐採事業の伐採木を活用する他、個人林家や集落林業活動の間伐材を一定価格で購入する計画としており、山林整備活性化及び地域経済循環につなげていきたい。

宇野 邦弘 議員

チップ製造施設やバイオマス発電も検討を

問 町の持続的な木材利用可能量は年間5万㎥あるとしている。森林資源の有効活用のために、木質バイオマス熱供給のみならず、バイオマス発電やチップ製造施設も検討すべきではないか。

計画している木質バイオマス熱供給施設での木材は年間どれくらいを想定しているのか。

また、熊による杉皮剥ぎ被害が急増している、現状と対策をどう考えるのか。

答 木望の森づくり課長

今回のバイオマス熱供給施設での計画では年間生木（水分50％）で120トン190㎥を必要としている。チップ製造については現時点では検討していない。

皮剥ぎは熊だけに限定していないが令和5年度で1・3haの被害があり、関係機関とも相談して対応している。

農村de合宿キャンプセンターの宿泊利用について

問 宿泊利用中止は体制が取れないためか。町の施設であり体制の確保など、土日だけでも宿泊利用ができないか。これまでの改修経費、利用者数、収支はどうだったのか。

答 教育委員会事務局長

職員体制が難しく、9月から宿泊業務は中止する。

改装経費は約1億円で、利用者は年間約千人。令和5年度で収入は約1000万円に対し経費は3400万円かかっている。

そばの郷庭園の水車を抜本改修して残して！

問 そばの郷の水車が壊れ、応急的対応で動いているが、再度壊れかねない状況である。訪れた人の写真スポットにもなっている、本格的な改修をして存続するように。

答 農村政策課長

改修するのか、撤去するのかは検討中。

「保険あって介護なし」にならないように

問 訪問介護の基本報酬を引き下げや介護職員の人手不足など、「保険あって介護なし」という事態が進んでいる。幸寿苑でも入所は順番待ちという状況である。

幸寿苑の入所待機者は何人か、他の施設への入所相談はどうなのか、特養ホーム増設など必要ではないか。

答 保健福祉課長

介護現場の人手不足は深刻。待機者は53人。個別に家庭状況や身体状況を踏まえて、町外の施設入所なども含め対応している。

答 町長

「保険あって介護なし」という状況になってはならないことは当然。様々な状況の下で安定した持続可能な制度維持が求められている。今後、高齢者の人口変動なども含め、検討することが必要である。

一般 しつもん 質問

一般質問とは、議員が町行財政全般にわたって、自らの意見を述べ、執行機関に見解を求めるものです。

一質 いっぱん

人口減少による人手不足対策と町民への協力について

清水 龍司 議員

▲町外神社に納める「茅の輪」づくり（水海地区）

問 「町の維持」には人口の確保は重要な課題のひとつ。人手不足は町内で働く職員の業務、イベント時のスタッフ募集、季節労働（草刈り・除雪・農作業など）、介護現場や運転業務、様々な仕事で影響を及ぼしており、関連して管理されない空き家や耕作放棄地の増加も深刻になっている。高齢化が進み体の不調と共に引退も増え、近年特に人手不足の声が一層強まり、早急な対応が求められる。

今後、具体的な方針や対策が必要と考えるが、人口減少対策ビジョン「将来展望を示し、どのような目標を掲げ、どのような施策を講じる計画」なのか。また第2期池田町創生総合戦略（第二版）の人口減少対策戦略の分担・連携・協働で「町民に対して何を求めているのか」回答をいただきたい。

答 総務財政課長

町が行っている豊かに安心して暮らせる地域づくりについて説明する。

町の政策的事業、例えば、県内どの市町村よりも手厚く切れ目のない子育て支援や教育支援、安心感を高める福祉の充実、若者を受け入れる住宅整備、働く場や所得の向上を図る観光事業の総合産業化、ふるさと納税等を通しての関係人口づくり、快適な生活を確保する下水道、道路、通信網など、これらは全て、広い意味で人口減少対策と言える。

次に、人口減少問題と言うが、減ることが問題ではなく、人口減少によって、これまでできていた社会運営ができなくなることが問題であり、言いかえれば、人口が減少しても安心した社会運営ができれば、人口減少自体は問題とならない。このことは特に集落での問題と我々は捉えている。

今、集落では、水田や公共空間の維持、高齢者宅の対応や見守り活動など、様々な問題が生じているが、このことは、人口減少によって起きただけでなく、それらへ対応する新しい仕組みがないこと、意識が薄いことなど、自治力が不足していることで起きている。

自分ができることを考えていただき、様々な活動に参加していただきたいと考える。

▲池田大祭での御神輿

▲地域での農地保全

広報研修 および 広報クリニック

6月27日に広報研修に参加しました。この研修会では東海大学 客員教授の河井孝仁先生より、「自治体広報の基本とメディア活用のポイント」と題し、地域の課題提起と住民参画による課題解決、地域プライドの醸成について研修を受けました。

広報クリニックでは、池田町を含む6町の広報委員長が登壇し、先生とディスカッション形式でアドバイスを受けました。

池田町の場合は、ページ数は少ないがまとまっているとの評価でしたが、写真を用いての説明を増やす工夫をとのアドバイスを受けました。

今後も議会を通じて、町政の発信、町民皆様の代表としてのご意見を掲載して参りますのでよろしくお願いします。

（広報委員長 清水龍司）

池田町議会だより　第34号　令和7年8月1日発行　池田町議会　〒910－2512　福井県今立郡池田町稲荷35－4　TEL.0778－44－8007　FAX.0778－44－6296

臨時会で新体制スタート

令和7年第2回臨時会（5月8日）において、池田町議会の新たな体制が決まりました。

議長就任にあたって

池田町議会 議長　松井　靖明

皆様のご推挙を賜り、池田町議会議長に就任いたしました、松井靖明でございます。身に余る光栄とともに、その責任の重さに身の引き締まる思いでございます。また、日頃より、町政の発展にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、本町を取り巻く環境は、少子高齢化や人口減少など、多くの課題に直面しております。しかし、このような時代だからこそ、私たちは知恵と力を結集し、未来に向けて希望に満ちた池田町を築き上げていかなければなりません。

町長の施政方針にもあります「先進的で充実した少数社会の構築」を考えると、まずは集落、地域自治の活性化ではないかと思うところであります。

町を形成する集落、その取り組みが町の課題に対応する第一歩ではないかと考えます。

小さな町だからこそ。安心して生活できる社会を目指す議会として進めていく為にも、町民の皆様のご支援、ご指導を頂ければ幸いと感じております。

結びに、池田町のさらなる発展と、町民の皆様の変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。

■池田町議会役職名簿（敬称略）

（令和7年5月8日～）

議　長	松井　靖明	
副議長	富田　重弘	
予算常任委員会	委員長　岡村　祐	副委員長　佐野　和彦
	宇野　邦弘	宇野　一正
	松井　靖明	丸石　純一
	富田　重弘	清水　龍司
決算常任委員会	委員長　富田　重弘	副委員長　清水　龍司
	佐野　和彦	宇野　邦弘
	宇野　一正	松井　靖明
	丸石　純一	岡村　祐
足羽川ダム対策特別委員会	委員長　宇野　一正	副委員長　丸石　純一
	佐野　和彦	宇野　邦弘
	松井　靖明	富田　重弘
	岡村　祐	清水　龍司

広報特別委員会	委員長　清水　龍司	副委員長　宇野　一正
	丸石　純一	富田　重弘
	岡村　祐	
福井県丹南広域組合議会議員	松井　靖明	岡村　祐
鯖江広域衛生施設組合議会議員	宇野　一正	富田　重弘
南越消防組合議会議員	宇野　邦弘	富田　重弘
南越清掃組合議会議員	佐野　和彦	丸石　純一
公立丹南病院組合議会議員	岡村　祐	清水　龍司
福井県後期高齢者医療広域連合議会議員	松井　靖明	
国民健康保険運営協議会委員	宇野　一正	丸石　純一
介護保険運営協議会委員	清水　龍司	
監査委員	佐野　和彦	

編集後記

本号より、広報委員会は清水が新委員長となり、新たに組織改編を実施いたしました。予算委員会も議員全員の参加となり、より効率的に委員会をおこない、情報共有と多面的な議論をおこないやすくなりました。町の事業として、新庁舎や小水力発電、太陽光パネルなどの大きな事業や子育て高齢者支援事業など、議論された皆様が気になる情報を丁寧に発信し、デジタルツールも活用しながら質の向上に努めて参ります。引き続きご支援ご協力をお願いいたします。（清水龍司）

議会広報特別委員会

委員長　清水　龍司
副委員長　宇野　一正
委員　丸石　純一
委員　富田　重弘
委員　岡村　祐

発行責任者

議長　松井　靖明